



# 八戸学院光星高等学校

## 秋元 尊 投手

170 cm 77 kg 右投右打

50m走：6.5 秒

遠 投：100m

趣 味：音楽鑑賞

### 1 第98回選抜高校野球大会（甲子園）での感動と学び、心に残るエピソード

自分は試合に出ることはできなかったけれど、1球、1球のスタンドからの歓声、応援の声は忘れられません。それを今度はマウンドで感じられるように頑張りたいです。そして、甲子園で歌った校歌は何よりの思い出です。

### 2 夏の甲子園予選に向けた熱い意気込みと、日々の練習にかける思い

選抜ではベンチに入ることはできたが、試合で投げることはできなかった。夏こそは甲子園で投げられるように「1からのスタート」ではなく「ゼロからのスタート」だという気持ちで頑張っていきたい。

### 3 八戸学院光星高校に進学を決めた理由、そしてその選択がもたらした成長

二つあります。一つめは甲子園3季連続準優勝、春夏合わせて20回以上もの甲子園出場という実績があるからです。二つ目は、全面人工芝の大きな室内練習場、ウェイトトレーニングルームの完備など、施設や環境が素晴らしいからです。光星高校に入学して、チーム内競走が激しいので、日々の練習を強い気持ちで取り組むことができ、また、たくさんの仲間と絆を深めることができました。

### 4 自身の個性や強み、そして市民の皆様に伝えたいPRポイント

自分の強みは粘り強さです。結果が出なくても諦めずに練習をし続けることができます。その粘り強さが良い結果につながっていると思います。

## 5 将来の夢や目標、そしてそれを実現するための具体的なステップ

将来の夢はプロ野球選手です。それを実現するために、高校で結果を出して、有名な大学に行って世代を代表する投手になって、ドラフト上位でプロになりたいです。

## 6 高校生活で得られたかけがえのない経験や成長、チームメイトとの絆



北海道から沖縄まで、生きてきた環境が違うことに初めはとても不安だったが、寮で毎日一緒に生活していく中で、たくさんコミュニケーションを取って仲良く絆を深められているのは、これからの人生でとてもプラスになると思います。

## 7 スポーツ少年団在籍時の懐かしい思い出

チームの全体練習が終わったあとに、同級生の悠斗と一緒に残って自主練をしていたことです。

## 8 田村市の未来を担う子どもたちへの温かいメッセージ

これから先、楽しいことだけでなく、上手いできないことや悩むことがたくさんあると思います。でも、その経験一つひとつが自分を成長させてくれます。だから、諦めずに自分を信じて、夢や目標に向かって進んでいってください。

